当日投句の部　秀作

マスクのまま木犀の香に立ちつくす	埼玉県草加市	佐藤　貴子
法螺の音や落葉の温み日の温み	埼玉県草加市	細川　恵子
菰巻の男結びに弛びなし	埼玉県さいたま市	増田　信雄
怒鳴門のみ霊は永久に萩根方	埼玉県さいたま市	保科　綾子
老松の影を揺らして秋の川	埼玉県草加市	冨樫
菰巻きて雄心あらはなりし松	埼玉県久喜市	梅田　ひろし
見返りの芭蕉の像に緑立つ	埼玉県草加市	亀島　利夫
太鼓橋渡るしんがり松ぼくり	東京都品川区	村本　麗
立冬や漸草庵の窓明り	埼玉県草加市	島村　喜美子
秋の午後犬の散歩に松並木	埼玉県草加市	嶋山　惇子
秋が行く百代橋の橋の下	神奈川県秦野市	加藤　三眠
松原やキーン植樹の萩の花	埼玉県草加市	上野　忠男
寄生木の寄り添ふ松や今朝の冬	埼玉県草加市	捨郷
色変へぬ松や漸草庵に座す	埼玉県草加市	あい子
漸草庵亡き師を偲ぶ秋の昼	埼玉県草加市	中島　綾子

当日投句の部　入選

松の葉のうれ輝いて冬に入る	東京都足立区	木幡　忠文
松百幹確と藁締め神無月	埼玉県草加市	野口　都未子
こもまきをながめながらの漸草庵	埼玉県草加市	彦坂　妙子
遠足の列より長く松の列	埼玉県草加市	石川　和巳
松の道まつの実三個孫の手へ	埼玉県草加市	鈴木　美智子
満月や窓に差し込む月明り	埼玉県草加市	豊田　芳枝
今昔の芭蕉矢立の秋眺む	埼玉県草加市	石川　富男
寒げい古防具かついで矢立橋	埼玉県草加市	伊藤　一男
紺青の空截り一機秋の航	埼玉県草加市	遠藤　つかさ
松毬拾ふ親子に柄マスク	埼玉県草加市	大貫　峯男
綾瀬川一人佇む神の旅	埼玉県草加市	小山　もみぢ
立冬や煎餅の生地高く干す	埼玉県草加市	中田　富佐枝
このまちの俳句の一日今朝の冬	埼玉県草加市	林　喜久子
人絶へて草加松原秋時雨	埼玉県草加市	酒井　利子
目に浮かぶインバネスの義父松並木	埼玉県草加市	浅井　百合子
冬立つ日黒松しかと男ぶり	埼玉県狭山市	きよし
こも巻きとハープの音色綾瀬川	埼玉県草加市	川井　かすみ
冬晴や振り向き顔の芭蕉像	埼玉県春日部市	櫻井　俊治
小春日の川面に影や松並木	埼玉県八潮市	白沢　白雲
霜月の揺るる水面や松の影	埼玉県草加市	土倉　公子
松原の松の貫禄秋深し	埼玉県草加市	山口　洸
翁像も行きかふ人も冬に入る	埼玉県草加市	沼崎　邦子
せんべいの醤の香り浅き冬	埼玉県草加市	大谷　節子
ぽりぽりと煎餅をかむ小春かな	埼玉県草加市	内田　安夫
冬浅し見渡す松の矢立橋	埼玉県春日部市	坂川　花蓮
菰巻くや小春日和の二人連れ	東京都足立区	木村　徳夫
鰯雲芭蕉の踵北を向き	埼玉県新座市	古橋　淑子
月光や闇に小さき旅の宿	埼玉県草加市	山田　紗由美
親と子のカヌーに映へる草紅葉	埼玉県草加市	山田　淳